

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	菜の花エコプロジェクト					
事業の概要	環境問題は地球規模の問題であると同時に、一人ひとりの生活態度が重要になるものであり、地域住民に環境問題を身近に感じてもらうために本事業を行うものである。本事業は、菜の花を栽培しその種を食用油と肥料に精製して参加者に配布するものである。さらに各家庭で使用した食用油は廃棄せずに回収し、バイオディーゼル燃料へと精製して、バスやごみ収集車の燃料として使用する。					
	目標時期	平成17年度				
	総事業費	397	本年度事業費	397	交付金交付額	198
事業の必要性	大気汚染や水質汚濁等に代表される環境問題は、全地球規模の大きな問題であり、この問題の解決に向けた生活を実践するためには、地域住民の意識改革が必要であるため、環境問題に取り組む場の提供により自然環境の保全・リサイクル・ごみの減量化について理解を深めるものである。					
事業の有効性	自分自身がリサイクル活動に取り組むことで、環境保全というものをより身近に感じ、また使用後も安易に捨てることなく再利用するという循環型社会のモデルケースを体験してもらうことで、各個人が物の有効利用、廃棄物の減量化について、自分で考える契機に繋がる。					
事業の効率性						
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果					
	3 リーディング・モデル成果					
	4 広域的波及成果					
	5 行財政改革に資する成果 生活水準の高度化に伴って廃棄物が大量に発生する今日、環境問題は全地球規模の大きな問題となっている。このため、ごみに対する町民の意識改革をすることができれば、将来にわたってその効果を発揮するものであると料する。					
	6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。